

保護者各位

認定こども園 國學院大學栃木二杉幼稚園



## 3月園だより

卒園や進級が近づくにつれ、子どもたちの成長をお祝いしてくれているかのように、桜のつぼみが膨らみ始めました。園内に差し込むやわらかな陽射しが、今年度の残りわずかな時間をそっと包み込んでくれている気がします。

今年度も残すところ、あと1か月をきりました。子ども達は、園生活を振り返りながら、就学・進級に向け日に日に期待を増しているところです。保護者の皆様にはたくさんのご協力とご理解を頂きまして本当にありがとうございました。

### 【 3月の行事 】

- 1 (金) ひな祭り集会
- 9 (土) 親子の会 (年長)
- 14 (木) 13時降園 (1号認定の方のみ)  
※朝→通常通り 帰り→通常より1時間早くなります。
- 15 (金) 第54回卒園式(在園児1号認定の方は休園になります。)
- 21 (木) 春分の日
- 22 (金) 平成30年度修了式
- 23 (土) 平成31年度新入児保護者会



### 【3月の納入金について】

**3月分の保育料を3月8日(金)までに銀行にご用意ください。**

#### ★お知らせ★

先日、保育室・テラス・フロアホール等、全箇所がLED照明となりました。

### 【お願い】

- ◎作品、その他を持ち帰りますので、**持ち手のついた大きめの紙袋(約32cm×42cm位)に名前を書いて3月18日(月)までにお持たせ下さい。**(年中・年少・たんぽぽ・つくし)
- ◎卒園式前日3月14日(水)は、1号認定の方の一時預かりはありませんのでご了承ください。

### 子どもも花粉症に!!

最近では、園でも花粉症の子どもが増えています。花粉症の場合、外出から戻ってきたら、衣服についた花粉を払い落とし、手や顔を洗うことでずいぶん違います。又、外出前に目薬や点鼻薬を差すのも有効です。

抗アレルギー剤を症状の出る季節の前から服用すると、花粉の季節になっても軽く済みます。症状がひどい場合は、医師に相談されるとよいでしょう。

## 《3月の学年の主な活動・遊び》



### ★年長

- ◎もうすぐ、ピッカピカの一年生！！  
お友達や先生とたくさん遊ぼう。
- ◎“チームアース” みんなの心と力を合わせ卒園まで頑張ろう！！  
卒園してもずっとずっと一緒だよ!(^^)!

### ★年中

- ◎ひな祭り集会、みんなで歌ったり、パネルシアターを見て楽しもうね。
- ◎もう少しで年長さんともお別れ(~\_~) 立派な姿をよく見ておこうね！  
みんなでじゃがいもの種付けをしよう！  
そして、暖かくなったら、外でいっぱい遊ぼうね!

### ★年少

- ◎ひな祭り集会。みんなでパネルシアターを見たり歌ったりしましょう。
- ◎土手の散歩で、春を見つけよう！
- ◎もうすぐ年中さんですね！  
いろいろなお友達と楽しく遊びましょうね!(^^)!



### ★保育部

- ◎ひな祭り集会に参加して、お兄さんお姉さんと一緒に歌ったり  
パネルシアターを見ましょう。
- ◎年少さんのお部屋のままごとやブロックで遊ぶのも楽しみだね(\*^^\*)
- ◎つくしさんは、たんぼぼさんと一緒に給食を食べてみようね!(^^)!



※この後の続きは、絵本を  
ご覧になって下さい!(^^)!



『豆腐屋の情け』 文：宝井 琴調 絵：ささめや ゆき

豆腐屋の情けは人のためならず。

はたらき者の豆腐屋七兵衛さんは、ひとりのおさむらいに出会います。おさむらいはよほど豆腐が好きなのか、なにもつけずに一丁ぺろりと食べてしまいます。「豆腐代は後ではらう」というのですが、実は豆腐代もはらえないほどまずい暮らしをしているのでした。話を聞いた七兵衛さんは、こまっているおさむらいを放っておかず、少しでも元気づけようと毎日おからをさしいれることに。ところがある日、七兵衛さんが熱を出してしまいます。

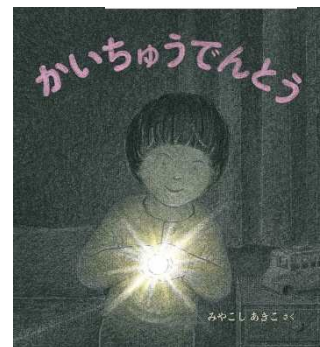


『かいちゅうでんとう』 みやこしあきこ 作

懐中電灯って面白いですね。家には懐中電灯がたくさんあります。子供らがよく遊びに使っています。真っ暗な無彩色の世界が、懐中電灯の光が当たった部分だけ色彩が鮮やかに浮かぶ感じ。近くを照らしたり、遠くを照らしたり、影であそんだり・・・。そうそう、そうだよねって。

なじみのある世界なのですが、こうやって美しく絵に表され、絵本と言う形になったときに、なんと魅力的なことか。

光の美しさ、楽しさ、再発見です。



『びっくりぎょうてん』

作：小長谷 清実 絵：ペテル・ウフナール

訳：ふりや なな



月曜日、突然テーブルが空から降ってきて、その後から椅子も！ 火曜日、花瓶がテーブルの上に、生えた。水曜日はどしゃ降り雨で、床からテーブルの上まで蛙がいっぱい。このように1週間、次から次へと奇想天外なことが起きる絵本。不可思議な世界をスロヴァキアの画家ペテルさんが想像力豊かに描きあげ、そこに、奈々さんが可愛い小さな3匹を入れ込みました。